

労働保険事務
組合へ加入で
経費の節約を

社団法人 大森工場協会 会報

第2号
昭和58年10月10日
発行 大森工場協会
編集委員会
東京都大田区中央2-11-10
TEL. 03 (771) 4744 (772) 6474
印刷 城南印刷工芸(株)
TEL. 03 (752) 3391



景気は良くならない 規模縮小・廃業一決断のとき 呑気すぎる経営者・貴社は大丈夫？

企業界はハイパー成長を
社内の徹底見直しから

会員同志の情報交換も重要 工場協会の積極利用を

会員の皆様、会社の業績は如何ですか。昨年「景気の回復」とか「企業の生き残り作戦」といった言葉をよく見聞します。

規模の大小を問わず前年同期に比べて、売上、利益共伸びている会社は優等生。その基調を続けることに専念すればよろしいのですが、そうではなく売上減少、利益低下、そのうちでも赤字の会社は一日でも早く赤字を喰い止め黒字転化を図らなければなりません。マンション・ビル・駐車場等の経営は借り手さえあれば資本が利益を生んでくれる商売ですが、当協会の会員会社のように、工場を経営しているものは、資本だけでは商売にならず、たとえ、ロボット、NC機械を設備していても人の雇

＝ 実りある見学会 ＝ 9月17日～18日 40名参加
ワシノ機械と岐阜市訪問
長良川の鵜飼見物も

事務局だより

- 催し物のお知らせ
- (一) 第46回大田区工業展 10月13日(木)～17日(日) 大田区産業会館。趣味の展示会併催。
- (二) 工業技術指導講習会 10月26、27、28、31日及び11月1日の5日間。大田区産業会館。(既報)
- (三) 優良従業員表彰式典 11月23日(木) 大田区、大田工連、工連加盟団体合同で挙行。(既報)
- (四) 工業簿記実務講座 11月21、22、24、25、28、29日、12月1、2、5、6日の10日間、大田区産業会館。(既報)
- (五) 都立大田高等職業訓練校

一部会員経営者の話をうかがってもいわゆる景気の話は稀で「仕事はあるが単価が安いので、従業員に残業をさせるとその手当分が赤字になってしまう」とか、「親会社からの発注が減り、先行きも増加する見通しがたないの」で、規模を縮小する決心をした」とか、「自分の会社の商品分野に大企業が参入、その総合力に押しまわられて販売不振に陥ってしまった」というような景気の悪い話が多いのが現実です。オイルショック以降我々中小製造業経営の環境は一段と厳しさを増しているようです。

ドクトルチエコ先生

講演会盛況

80名出席・女性も
“生き抜くための
スタミナ作り”

「わたしたちの技能祭」訓練生の作品展、バザー、実習風景紹介等。11月10日(木)午前10時～午後3時 訓練校(本羽田3の4の30)

● 新会員紹介(8月入会)

- (有)東蒲機器製作所(社長高橋直一) 東蒲田1の13の10 (731)
- (有)7056 金属加工業 (第7支部所属) Y Mクラブ員

● 社名変更(58年7月)

- (新) 日本用品株式会社
- (旧) 日本自動車用品株式会社 (第10支部所属)

● 所在地移転(9月1日)

- 川瀬工業株式会社
- 〒158世田谷区東玉川2の11の10
- 電話(728) 3782
- (旧) 大森西3の11の2

● 訃報

ご冥福をお祈り致します。

吉田幸右衛門殿 (幸栄精機株)

いことはありません。「社長自身の素質才能はどうか」「社内の人材はどうか」「得意先との関係はうまくいっているか」「自社の製品の将来性はどうか」等々経営者は自分の会社をよく見つけた上でその進路を決めなければなりません。結局一番大切なのは社長の決断であり、その決断に従って行動して行く従業員ではないでしょうか。幸いにして当協会会員会社の倒産は本年中1件も御座居ません。皆様の御健闘を祈ります。



7月28日、医学評論家ドクトルチエコ先生をお招きして、「生き抜くためのスタミナ作り」の演題により講演会を開催した。会員、従業員をはじめ多数の夫人方を含めて80名あまりが出席。時折、お色気話を交えながら栄養摂取、疲労回復、若返りの秘訣等々、タツプり2時間にわたる淀みない先生の話術に感嘆すると共に、日常生活に大いに参考になったと一同大満足。好評裡に終了した。

相談役 当協会前支部長 7月27日 79才 大森東2丁目 (吉田第5支部長ご尊父)

高木スミ殿 (株)高木製作所前社長 10月4日 88才 池上4丁目 (当協会高木副会長 (株)高木製作所社長ご母堂)

● 会員名簿について

明年度総会(59年5月)までに作成、配布の予定。

社名、代表者名、所在地、電話番号、業種、主製品、従業員数等に変更がある場合は速やかに事務局まで必ず文書でご連絡下さい。

高圧用配管継手
世界と未来を継ぐエルボ

トキワ精機株式会社

代表取締役 木村吉男

〒143 東京都大田区大森東2-14-12
TEL 03 (762) 5511
FAX 03 (763) 9144

感謝して今日もニコニコ働きましょう

創業60年

大塚塗装所

取締役会長 大塚卯三郎
代表取締役 大塚和一 (YMクラブ会員)

東京都大田区大森北6丁目14番3号
〒143 京浜急行平和島西口
TEL 東京(03)761-5584番(代表)

APOLLO CABLE TESTER

フラットケーブル
圧接方式コネクタ専用
耐圧検査機
耐通検査機

アポロ通信工業株式会社

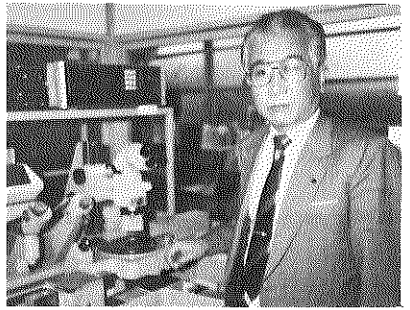
本社 東京都大田区中央6丁目29番4号
〒143 同栄ビル7階
TEL 03 (754) 3001番(代)

相模原工場 神奈川県相模原市上鶴間15番地
TEL 0427 (44) 2365番(代)

技術開発力で勝負 塑性加工技術・トップの自信

金型業界高精密化の 最先端をゆく

加工組立業の発展に伴い、従業員20人以下の企業が90%を超えるという金型業界にあって、93人の社員を擁し好調に業績を伸ばしている「(株)高木製作所」の高木真行社長(61)にお話をうかがった。



西ドイツ・カール・ツァイス工具顕微鏡の前で

8:15 AM池上通りに面したこの会社の本社工場の前を通ると目をみはらせる光景に出会う。それは朝の体操と女子社員のてきぱきとした清掃ぶりである。「いやあ、私の指導ではなく、先輩社員からの順送りですよ」と言われるが、工場内は整理・整頓され、チリ一つない。「塑性加工の研究が大好きで、休日も仕事関係の読書です。技術開発の目覚ましい現在、常に先端をキヤッチし、追いつき追い越すのが経営者の務め」。

大正13年創業、昭和30年代にプレス加工の新技术をアメリカから導入、東大工学部・前田教授を顧問に、プレス金型の研究会を開催し、40年代半ばから超硬金型製作を通じ評価を高め、依存率70%だった日立製作所の下請的な立場から、現在の独立した専門メーカーに脱皮出来たのはこの姿勢によるのだろう。「専門に徹しなければいけない。良い型を安く作る。そのためにプレス・旋盤等の荒加工は外注依存とし社内ではより高精度な加工に力をいれている。中小企業の生

き残る道はプロになることだ。この考え方が金型業界の高精密化、機能の複合化へ対応しCAD-CAM九〇〇〇万円の導入を決定する等トップを走らせる原動力になっている。「適材適所に人を配し、町工場的ワンマン経営を脱し、任せた以上口出しはしない方針である。」社員を信頼し、仕事を通して生きがいを与える。目立ち始めた白髪

を引立てる。秋田銘酒「太平山」を引立てる。13年前4坪の店でスタート、今はカウンター10人、座数20人に間にナイス・ミドルの雰囲気漂よわせながら、「趣味は機械だね、オートバイ・車・モーターボート、やっぱり技術屋だね」とおっしゃる。高木社長のカラオケの十八番は都

最新技術の決定版
ニューマシンB40シリーズ
B-40型試験機
鈴上工業株式会社
〒146 東京都大田区仲池上2-29-16
電話 03(754)3351(代)



株式会社 高木製作所 高木 真行

「専門に徹しなければいけない。良い型を安く作る。そのためにプレス・旋盤等の荒加工は外注依存とし社内ではより高精度な加工に力をいれている。中小企業の生

ことを楽しみにしている。会社の用事で外に出る時はタクシーに乗らないで相当の距離でも歩く様に心掛けている。何よりも親から丈夫な身体を頂いたことをいつも感謝していることが私の健康法みたいなものである。子供は2人。男子昭和18年生れ、女子昭和22年生れ。2人づつ孫が

り場、さもあろう、主人は会の発起人兼世話役。男二人での切り回しは見ていてさわやか。手早く出て来るヤキトリ(40円)はタレに塩に、にんにく入り味噌タレ、い

口を広げた。13年来の古馴染みも多く、顔見知りの挨拶が飛びかう。「鳥モモのからあげ(400円)もいけるよ。」大向うから声がかかる。サラリーマンの小遣いで毎日寄れる「大島」は、そんな片肘張らずに呑める店である。

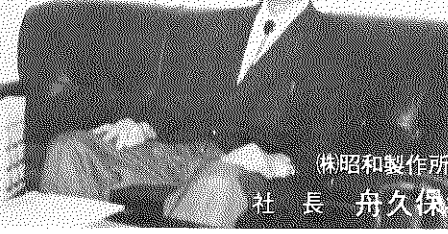
大きなことから、小さなことまでの加工
大隅門型MCVA16×20(1600×2000)
三井精機 治具研削盤 3GB
(株)車田製作所
本社・工場 03(761)7426(代)
工場 02474(3)1235
粉末冶金金型・線引きダイス研磨機
成型治具・其ノ他研磨機

けんころづくり

私は現在72才身長156cm、体重41kg、血圧130/70、メガネを掛けないで新聞の全紙が読め、コンサイス辞書も引ける。歯は、上は自歯下は総入れ歯。胃は19年前に三分の二とった。それでもまあ健康、風邪は今までに数える位しかひいたことがない。健康法は随分沢山勉強した。

- 五時間呼吸健康法 中村尚志
- 玄米菜食健康法 森下(家の光協会)
- 歩み方健康法 青木純一郎 他

1万歩と20年掛りの著作



これを総合して現在行っていることは、毎朝の潤布摩擦、眼の指圧、菜食主義、毎日万歩計を腰につけて歩きながら測り、一万歩をゆるい目標として歩く

「専門に徹しなければいけない。良い型を安く作る。そのためにプレス・旋盤等の荒加工は外注依存とし社内ではより高精度な加工に力をいれている。中小企業の生

「趣味は歌謡曲が大好き。精神健康法として、世界のために日本がたつために」という著書を書いている。もう10、20年掛っているがまとまらない。内容は、文化発展の法則」と日本語表記の簡略化である。これと取組んでいるとボケてないられない。

「二次加工・三次加工を含む仕事をとるために、工場協会は会社間の団結と組織化する為の母体になつてほしい」との事。高木社長は現在、当協会の副会長である。

35年の経験 確かな技術
営業品目 保管庫、キャビネット、書架、物品棚、銀行用什器、鋼製家具、設計施工
株式会社 旭製作所
代表取締役 丸山 旭
本社工場 (03) 763-1741(代)
電話 ファックス 763-1743

記事募集

あなたの健康法を七〇〇字位にまとめて、お寄せ下さい。

YMクラブ創立20周年記念の祝賀記念パーティーは、8月6日品川「ホテル・パシフィック」において夫人同伴で盛大に行われました。

YMクラブは毎月定例研修・情報交換会その他に、年一回の家族参加の集りも行い、親団体の様々な研修会にも参加してありますが、我々中小企業にとつて気軽に参加出来ることでは唯一の、異業種工場経営者の集りであります。ヤングマネージャー諸氏よ、是非御連絡下さい。(上杉記)